

項目	観点	特色など
1 内容の選択	*学習指導要領, 教科の目標を達成するために必要な教材が掲載されているか。	○学習指導要領に示された学習項目を網羅し, 偏りなく構成されている。 ○基礎から応用へと, 段階的かつ着実に, 表現力, 思考力, 創造力などが育まれる教材選定・教材配列がなされている。
2 内容の程度	*基礎的・基本的事項の理解や習得のための配慮がなされているか。	○各章の初めに, 学習目標を提示するリード文が置かれているため, 学習活動を明確に動機づけることができる。 ○各ステップは, 上段で学習活動の要領と手順を示し, 下段の「学習のポイント」で具体的なヒントを与え, さらに「課題」で実際に取り組ませる構成になっており, 学習しやすい活動展開である。
3 内容の組織・配列・分量	*学習指導を有効に進めるための組織・配列・分量になっているか。	○基礎編・実践編・総合編の三編・15章で構成されており, 国語表現の基礎から応用まで, 具体的な活動を通して確実に学べる内容になっている。 ○各章は, それぞれひとまとまりの表現行為を扱っているが, 段階を追うステップ構成を基本にしており, 章ごとに無理なく総合的な表現力が身につく。 ○一見開き1~2時間の授業が, 原則として想定されており, 作業量も適切で, 授業計画が立てやすい紙面構成である。
4 創意工夫	*学習意欲を高めるための配慮がなされているか。 *用語・記号の取り上げ方および記述の方法は適切か。	○「基礎編」では, これまでの国語学習で身につけた知識・技能を確認し, 新たな学習展開への備えとなるように, また, 「実践編」では, 国語表現諸分野の知識・技能が確実に身につけられるように, そして「総合編」では, 前編までに獲得した知識・技能を組み合わせ, 自己の人生と社会生活の充実へと接続・展開できるように, 学習内容が発展的に構成・工夫されている。 ○7箇所配されたコラム「ズームアップ」では, 多角的な視点による解説・教材が提示されており, 発展的な学習活動を展開することができる。 ⇒「筆写の天才 南方熊楠」等, 「他者に劈かれた声」(竹内敏晴) 等。 ○便覧的に活用できる「ツールボックス」のページが巻末に配置され, 必要に応じて参照活用できるよう配慮されている。 ⇒「言葉の作法集」「言葉の背景集」「文章サンプル集」等。 ○課題例や生徒文例などに, 地球環境・エネルギー・家族・コンビニ・インターネット・マスメディアなどに関する文章が取り上げられており, 高校生が一般常識を深め, 自分の意見を形成するために活用できる。
5 印刷・造本等	*印刷の鮮明度, 活字の大きさ, 行間, 製本などは適切になされているか。	○紙質は白く, 印刷は鮮明で, 全ページカラーの図版も生徒の学習意欲を高める。表紙はコーティングが施され, 製本も堅牢である。
6 総合所見		○学習指導要領の趣旨に沿い, 適切に表現する力, 総合的なコミュニケーションの力を高めるために, バランスのとれた, 多様な学習活動が提示されている。